

ツキノワグマ管理事業実施計画書

令和4年度ツキノワグマ管理事業実績報告書(県実施分).....	p3~6
令和6年度ツキノワグマ管理事業実施計画書(県実施分).....	p7~10
令和4年度ツキノワグマ管理事業実績報告書(市町村分).....	p11~28
令和5年度ツキノワグマ管理事業実施計画書(市町村分).....	p29~46

令和5年8月

宮城県環境生活部自然保護課

令和4年度

ツキノワグマ管理事業実績報告書(県実施分)

令和5年8月

宮城県環境生活部自然保護課

令和4年度ツキノワグマ管理事業実施計画の実績と評価

宮城県

R4計画		R4実績		評価
1	<p>被害防除対策</p> <p>(1) 市町村における被害防止体制整備への支援、指導を行う。</p> <p>(2) 被害防止資材設置に活用できる補助事業をホームページや各種関連会議等で周知し、実施を支援する。</p> <p>(3) 出没位置の情報収集及びホームページでの情報提供を行う。 - Googleマップを利用した出没位置の可視化を行う。</p> <p>(4) 農林業者に対し電気柵設置や設置後の適切な管理について指導を行う。</p> <p>(5) 県内を5地域に区分し、そのうち1地域についてカメラトラップによるツキノワグマの個体数推定を行うとともに、他の4地域については過去の推定個体数、捕獲数と自然増加率から個体数を算出し、全体の個体数を推定する。</p> <p>(6) 緊急時の捕獲許可権限の移譲を希望し、かつ、体制の整っている市町村へ許可権限移譲を進める。</p>	<p>被害防除対策</p> <p>(1) 鳥獣被害防止総合対策交付金により、22事業実施主体における有害捕獲活動、わなの購入及び侵入防止柵の設置等を補助した。 (仙台市、気仙沼市、白石市、名取市、登米市、栗原市、大崎市、富谷市、蔵王町、七ヶ宿町、村田町、柴田町、川崎町、丸森町、松島町、大和町、大郷町、大衡村、色麻町、加美町、南三陸町)</p> <p>(2) ・剥皮防護資材設置の支援実績は無かったが、皮剥ぎ被害の情報収集や森林所有者への相談対応を行った。</p> <p>(3) 出没位置の情報収集及びホームページ上での情報提供を行った。 Googleマップを利用して出没位置の可視化を行い、出没位置の一覧表と併せてホームページ上で公開した。(令和4年度出没情報ページの閲覧数369,453回(R4.4.1~R5.7.14))</p> <p>(4) 農業被害地等において、電気柵等の被害対策について指導を行った。</p> <p>(5) 県内2箇所(栗原市及び大崎市)で合計50台のカメラトラップを設置し、県内のツキノワグマ個体数推定を行った。 (令和4年度未推定個体数3,542頭(95%信頼区間2,281~5,463))</p> <p>(6) 委談希望はなかった。</p>	<p>農山漁村なりわい課 農作物被害の軽減に向け、引き継ぎ交付金の活用により、被害防止体制整備や対策等について支援する。</p> <p>森林整備課 ・引き継ぎ、情報収集や補助事業の活用について周知を図り、被害対策を支援していく。</p> <p>【自然保護課】 閲覧回数も多く、一般県民の関心も高いので、引き継ぎ情報提供を行っていく。</p> <p>【自然保護課】 捕獲は被害対策で防ぎきれない場合のやむを得ない手段であり、継続して指導していく。</p> <p>【自然保護課】 当該調査結果及び委員会での審議結果を基に、次期ツキノワグマ管理計画の基礎データとし</p> <p>【自然保護課】 今後も希望する市町村と調整を行いながら、移</p>	
2	<p>個体数管理</p> <p>(1) 県内のツキノワグマ捕獲状況を毎月管理し、第四期宮城県ツキノワグマ管理計画に基づく捕獲上限数(470頭)に達した場合や遷すおそれがある場合、個体数水準を維持するための狩猟自粛要請について検討する。</p>	<p>個体数管理</p> <p>(1) 県内のクマ出没情報をgoogleマップで地図化すると共に、平成21年度以降の人身被害位置図と併せてホームページ上で公開した。 ・県内出没件数:549件 ・人身被害件数:5件(7人) ・捕獲頭数:137頭(うち錯誤捕獲件数79頭)</p>	<p>【自然保護課】 今後も各種データを蓄積していくと共に、出没情報や人身被害情報の周知・広報に努めていく。</p>	

<p>3 生息環境管理</p> <p>(1) 農作物被害防止対策に関する研修会の開催等により、農地周辺の環境整備を推進する。</p> <p>(2) 針広混交林化や広葉樹林化など多様性に富む森林環境を醸成する取組を支援するため、活用できる補助事業の周知及び実施を支援する。</p> <p>(3) 生息環境の変化がツキノワグマに与える影響を把握するための基礎資料として、樹木の結実状況等を林業技術総合センターや森林管理署等の協力を得て調査する。</p>	<p>3 生息環境管理</p> <p>(1) 集落ぐるみの鳥獣被害対策モデル事業等により研修会を開催し、環境整備の重要性を周知しながら対策の推進を図った。</p> <p>(2) ・各種補助事業により、間伐や更新伐を支援し、針葉樹人工林の広葉樹導入を促し、多様性に富んだ森林環境の造成を進めた。</p> <p>(3) 東北森林管理局によるブナの結実予測は凶作であった(豊作・並作・凶作・大凶作の4段階)。 県独自にブナとミズナラの豊凶調査を実施し、結果結果はブナ、ミズナラとも並作であった(豊作・並作・凶作の3段階)。</p>	<p>農山漁村なりわい課 環境整備の推進に ついて、引き続き地 域の取組を支援す る。 森林整備課</p> <p>【自然保護課】 県独自のツキノワグマ 出没予測が可能となるよ う、引き続き調査を継続 していく。</p>
<p>4 その他</p> <p>(1) 事業を円滑に実施するため「鳥獣被害防止特措法」に基づき、市町村鳥獣被害防止計画の策定を支援する。 (計画作成済み市町村 クマ対象 20市町村) ※ R3.4末時点</p> <p>(2) 農作物被害対策の指導を担う職員を育成し地域での対策を推進する。</p> <p>(3) 管理事業及び管理計画の見直しの検討等を行うため、次の会議を開催する。 イ 宮城県特定鳥獣保護管理計画検討・評価委員会ツキノワグマ部会 県及び該当市町の事業実施計画等について専門家による検証を行うとともに、必要に応じて部会に各市町の担当者をオブザーバーとして招き、各市町の抱える問題等への助言機会の確保を図る。</p> <p>(4) 森林所有者等に対しスギ等壮齢木の皮剥ぎ被害及びその対策の情報提供を行う。</p>	<p>4 その他</p> <p>(1) ツキノワグマを対象鳥獣とする11市町における計画の更新を支援した。 (仙台市、気仙沼市、白石市、名取市、登米市、栗原市、富谷市、柴田町、松島町、大和町、加美町)</p> <p>(2) 被害対策に係る知識及び技術の取得を目的とする、県・市町村担当者を対象とした農林水産省主催の研修に参加。(6/21、18名参加)</p> <p>(3) 管理事業及び管理計画の見直しの検討等を行うため、次の会議を開催する。 イ 部会及び検討・評価委員会を各1回開催し、県及び該当市町村の事業実施計画等について検証を行った。</p> <p>(4) 県内各地に配置されている林業普及指導員等が、普及活動を通じて、随時被害防止技術の情報提供を行った。</p>	<p>農山漁村なりわい課 適正な計画内容とな るよう、引き続き計画 の作成及び変更を支 援する。 農山漁村なりわい課 各地域において効果 的な被害対策が推 進されるよう研修会を 開催するほか、引き 続き国主催の研修へ の参加を促す。</p> <p>【自然保護課】 特定計画の実施状況 を検討・評価するため、 今後も継続して開催す る。</p> <p>林業振興課 森林所有者等に対し 引き続き、被害防止 技術等について情報 提供していく。</p>

令和6年度

ツキノワグマ管理事業実施計画書(県実施分)

令和5年8月

宮城県環境生活部自然保護課

令和6年度ツキノワグマ管理事業実施計画計画(案)

宮城県

※赤字はR5計画からの変更箇所

R5計画	R6計画	備考
<p>1 被害防除対策</p> <p>(1) 市町村における被害防止体制整備への支援、指導を行う。</p> <p>(2) 被害防止資材設置に活用できる補助事業をホームページや各種関連会議等で周知し、実施を支援する。</p> <p>(3) 出没位置及び人身被害の情報収集及びホームページでの情報提供を行う。 Googleマップを利用した出没位置の可視化を行う。</p> <p>(4) 農林業者に対し電気柵設置や設置後の適切な管理について指導を行う。</p> <p>(5) 県内を5地域に区分し、そのうち1地域(仙台市及び大和町)についてカメフラップによるツキノワグマの個体数推定を行うとともに、他の4地域については過去の推定個体数、捕獲数と自然増加率から個体数を算出し、県全体の個体数を推定する。</p> <p>(6) 緊急時の捕獲許可権限の移譲を希望し、かつ、体制の整っている市町村へ許可権限移譲を進める。</p>	<p>1 被害防除対策</p> <p>(1) 市町村における被害防止体制整備への支援、指導を行う。</p> <p>(2) 被害防止資材設置に活用できる補助事業をホームページや各種関連会議等で周知し、実施を支援する。</p> <p>(3) 出没位置及び人身被害の情報収集及びホームページでの情報提供を行う。 Googleマップを利用した出没位置の可視化を行う。</p> <p>(4) 農林業者に対し電気柵設置や設置後の適切な管理について指導を行う。</p> <p>(5) 県内を5地域に区分し、そのうち1地域(気仙沼地域)についてカメフラップによるツキノワグマの個体数推定を行うとともに、他の4地域については過去の推定個体数、捕獲数と自然増加率から個体数を算出し、県全体の個体数を推定する。</p> <p>(6) 緊急時の捕獲許可権限の移譲を希望し、かつ、体制の整っている市町村へ許可権限移譲を進める。</p>	<p>農山漁村なりわい課</p> <p>森林整備課</p> <p>自然保護課</p> <p>自然保護課</p> <p>自然保護課</p> <p>自然保護課</p> <p>自然保護課</p>
<p>2 個体数管理</p> <p>(1) 県内のツキノワグマ捕獲状況を毎月管理し、第四期宮城県ツキノワグマ管理計画に基づき捕獲上限数(470頭)に達した場合や達するおそれがある場合、個体数水準を維持するための狩猟自粛要請について検討する。</p>	<p>2 個体数管理</p> <p>(1) 県内のツキノワグマ捕獲状況を毎月管理し、第四期宮城県ツキノワグマ管理計画に基づき捕獲上限数(470頭)に達した場合や達するおそれがある場合、個体数水準を維持するための狩猟自粛要請について検討する。</p>	<p>自然保護課</p>

<p>3 生息環境管理</p> <p>(1) 農作物被害防止対策に関する研修会の開催等により、農地周辺の環境整備を推進する。</p> <p>(2) 針広混交林化や広葉樹林化など多様性に富む森林環境を醸成する取組を支援するため、活用できる補助事業の周知及び実施を支援する。</p> <p>(3) 生息環境の変化がツキノワグマに与える影響を把握するための基礎資料として、樹木の結実状況等を林業技術総合センターや森林管理署等の協力を得て調査し、結果を基に出没傾向の予測を行う。</p>	<p>3 生息環境管理</p> <p>(1) 農作物被害防止対策に関する研修会の開催等により、農地周辺の環境整備を推進する。</p> <p>(2) 針広混交林化や広葉樹林化など多様性に富む森林環境を醸成する取組を支援するため、活用できる補助事業の周知及び実施を支援する。</p> <p>(3) 生息環境の変化がツキノワグマに与える影響を把握するための基礎資料として、樹木の結実状況等を林業技術総合センターや森林管理署等の協力を得て調査し、結果を基に出没傾向の予測を行う。</p> <p><u>錯誤捕獲の防止に向け、錯誤捕獲防止機能付き罠を用いた試験実証事業を行うほか、市町村等を対象とした研修会を行う。</u></p>	<p>農山漁村なりわい課</p> <p>森林整備課</p> <p>自然保護課</p>
<p>4 その他</p> <p>(1) 事業を円滑に実施するため「鳥獣被害防止特措法」に基づき、市町村鳥獣被害防止計画の策定を支援する。 (計画作成済み市町村 クマ対象 22市町村) ※ R4.4末時点</p> <p>(2) 農作物被害対策の指導を担う職員を育成し地域での対策を推進する。</p> <p>(3) 管理事業及び管理計画の見直しの検討等を行うため、次の会議を開催する。 イ 宮城県特定鳥獣保護管理計画検討・評価委員会ツキノワグマ部会 県及び該当市町の事業実施計画等について専門家による検証を行うとともに、必要に応じて部会に各市町の担当者をオブザーバーとして招き、各市町の抱える問題等への助言機会の確保を図る。</p> <p>(4) 森林所有者等に対しスギ等壮齢木の皮剥ぎ被害及びその対策の情報提供を行う。</p>	<p>4 その他</p> <p>(1) 事業を円滑に実施するため「鳥獣被害防止特措法」に基づき、市町村鳥獣被害防止計画の策定を支援する。 (計画作成済み市町村 クマ対象 22市町村) ※ R5.4末時点</p> <p>(2) 農作物被害対策の指導を担う職員を育成し地域での対策を推進する。</p> <p>(3) 管理事業及び管理計画の見直しの検討等を行うため、次の会議を開催する。 イ 宮城県特定鳥獣保護管理計画検討・評価委員会ツキノワグマ部会 県及び該当市町の事業実施計画等について専門家による検証を行うとともに、必要に応じて部会に各市町の担当者をオブザーバーとして招き、各市町の抱える問題等への助言機会の確保を図る。</p> <p>(4) 森林所有者等に対し、スギ等壮齢木の皮剥ぎ被害やその対策について随時情報提供を行う。</p>	<p>農山漁村なりわい課</p> <p>農山漁村なりわい課</p> <p>自然保護課</p> <p>自然保護課</p> <p>林業振興課</p>

令和4年度

ツキノワグマ管理事業実績報告書(市町村実施分)

令和5年8月

宮城県環境生活部自然保護課

令和4年度ツキノワグマ管理事業の実績と評価 (市町村分)

白石市

R4計画	R4実績	評価
<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積(下段前年度実績) R4被害軽減目標値→ 1.75 ha R3被害実績→ 0.39 ha</p> <p>(2) 金額(下段前年度実績) R4被害軽減目標値→ 千円 674.0 R3被害実績→ 千円 165.0</p> <p>(3) 作物 果樹、飼料作物、野菜</p> <p>(4) その他</p>	<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積 0.20 ha</p> <p>(2) 金額 64 千円</p> <p>(3) 作物 果樹</p> <p>(4) その他</p>	
<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 電気柵・防護柵の設置に対する補助</p> <p>(2) 廃棄野菜・生ゴミを適正処理するよう指導の徹底</p> <p>(3) 目撃情報を地域に周知し、注意・啓発を図る</p> <p>(4) 有害個体の捕獲及び放獣</p>	<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 防護柵(電気柵等)設置の補助を行った。</p> <p>(2) 未収穫作物や廃棄野菜等の適正管理を指導した。</p> <p>(3) 看板設置や地域での声かけにより情報を周知し、注意・啓発を行った。</p>	<p>年間被害対策費合計 捕獲事業:200千円 電柵等への補助金:6千円</p> <p>206 千円</p>
<p>3 生息環境管理</p> <p>(1) 青刈リトウモロコシの被害削減のため畑周辺の除草作業を推進</p> <p>(2) 山林に接する耕作地での山林側の除草作業を推進</p>	<p>3 生息環境管理</p> <p>(1) 畑周辺の除草作業を行うよう、啓発を行った。</p> <p>(2) 未収穫作物や廃棄野菜等の適正管理を指導した。</p>	<p>クマ出没区域は広大な土地を所有している方や、急傾斜等による田畑の管理が困難な場所が多く、耕作放棄地も増加しており、地域全体での環境管理が進まない。</p>
<p>4 その他</p> <p>(1) 被害防除の周知を行い、自己防除の啓発を図る</p>	<p>4 その他</p> <p>(1) 目撃情報を関係機関等及び地域に周知し、注意・啓発を図り、目撃並びに被害箇所の現地確認等を実施した。</p>	

令和4年度ツキノワグマ管理事業の実績と評価（市町村分）

蔵王町

R4計画		R4実績	評価
<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積(下段前年度実績) R4被害軽減目標値→ 5.13 ha R3被害実績→ 2.82 ha</p> <p>(2) 金額(下段前年度実績) R4被害軽減目標値→ 2,131 千円 R3被害実績→ 1,162 千円</p> <p>(3) 作物 デントコーン、柿、日本梨、桃、林檎、甘藷、スイートコーン</p> <p>(4) その他</p>	<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積 1.70 ha</p> <p>(2) 金額 704 千円</p> <p>(3) 作物 プラム、桃、日本梨、柿、林檎、デントコーン、スイートコーン</p> <p>(4) その他</p>		
<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 電気柵、耐用性隔障物の設置に対する補助を実施。</p> <p>(2) 生ゴミや農作物残渣を適正処理するよう農家へ指導。</p> <p>(3) 人身被害の未然防止のため、又は被害対策防除措置を講じても農林業被害等を防ぎきれない場合に捕獲を実施する。</p> <p>(4) 有害鳥獣駆逐用花火による被害防除を実施。</p>	<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 電気柵、耐用性隔障物の設置に対する補助を実施した。</p> <p>(2) 生ゴミや農作物残渣を適正処理するよう農家へ指導した。</p> <p>(3) 人身被害の未然防止のため、又は被害対策防除措置を講じても農林業被害等を防ぎきれない場合に捕獲を実施した。</p> <p>(4) 有害鳥獣駆逐用花火による被害防除を実施した。</p>	<p>年間被害対策費合計 14,927 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 蔵王町農作物有害鳥獣対策協議会町補助金 10,250 千円 野生鳥獣被害防止施設(電気柵等)設置事業補助金 4,000 千円 蔵王町狩猟免許所得促進事業補助金 677 千円 <p>飼料作物畑周囲への設置状況は高く、効果はあるとの報告を受けている。 侵入防止対策の強化等を指導しているが、電気柵の管理が難しく、雑草が電気柵へ接触し漏電している箇所から侵入され被害が出ていることも多く、改善の余地があると推測される。</p>	
<p>3 生息環境管理</p> <p>(1) 山林側との境界付近の除草作業により領域の明確化を図る。</p>	<p>3 生息環境管理</p> <p>(1) 山林側との境界付近の除草作業により領域の明確化を図った。</p>		
<p>4 その他</p>	<p>4 その他</p>		

令和4年度ツキノワグマ管理事業の実績と評価（市町村分）

七ヶ宿町

R4計画		R4実績		評価
1 被害軽減目標 (1) 面積(下段前年度実績) R4被害軽減目標値→ 0.00 ha R3被害実績→ 0.00 ha (2) 金額(下段前年度実績) R4被害軽減目標値→ 千円 R3被害実績→ 0.0 千円 (3) 作物 果樹、野菜 (4) その他	1 被害軽減目標 (1) 面積 0.17 ha (2) 金額 95 千円 (3) 作物 水稲、飼料作物、野菜 (4) その他			
2 被害防除対策 (1) 電気柵等の設置の推奨	2 被害防除対策 (1) 広報誌等を活用し、電気柵等設置の推奨を行った。			年間被害対策費合計 79,904 千円 前年に比べツキノワグマの出没が増えたうえに、飼料作物を中心に被害にあった。そのため今後も電気柵等設置の推奨を継続する必要がある。
3 生息環境管理 (1) 農作物収穫残渣の除去 (2) 農地周辺の除草作業の実施 (3) 耕作放棄地の削減 4 その他	3 生息環境管理 (1) 指導を行ったが、未収穫野菜の放棄があった。 (2) 耕作放棄地の軽減には至らなかった。 (3) 4 その他			農作物の除去及び耕作放棄地の軽減の周知の徹底を継続して行う。

令和4年度ツキワグマ管理事業の実績と評価 (市町村分)

村田町

R4計画		R4実績		評価
1 被害軽減目標 (1) 面積(下段前年度実績) R4被害軽減目標値→ R3被害実績→ (2) 金額(下段前年度実績) R4被害軽減目標値→ R3被害実績→ (3) 作物 (4) その他	0.00 ha 0.00 ha 千円 0.0 0.0 千円	1 被害軽減目標 (1) 面積 0.00 ha (2) 金額 0 千円 (3) 作物 (4) その他		
2 被害防除対策 (1) 目撃情報を地域に周知し、注意・啓発を図る	(1) 目撃情報を地域に周知し、注意・啓発を図った	2 被害防除対策 (1) 目撃情報を地域に周知し、注意・啓発を図った		年間被害対策費合計 0 千円 関係機関と連携し、被害の発生を未然に防ぐよう注意・啓発をおこなった。
3 生息環境管理 (1) 山林に接する耕作地での山林側の除草作業を推進	(1) 山林に接する耕作地での山林側の除草作業を推進した	3 生息環境管理 (1) 山林に接する耕作地での山林側の除草作業を推進した		
4 その他 (1) 広報により鳥獣被害防止に関する啓発を行う。	(1) 広報により鳥獣被害防止に関する啓発を行った	4 その他 (1) 広報により鳥獣被害防止に関する啓発を行った		

令和4年度ツキノワグマ管理事業の実績と評価（市町村分）

柴田町

R4計画		R4実績		評価
<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積(下段前年度実績) R4被害軽減目標値→ 0.02 ha R3被害実績→ 0.00 ha</p> <p>(2) 金額(下段前年度実績) R4被害軽減目標値→ 23.0 千円 R3被害実績→ 0.0 千円</p> <p>(3) 作物 果樹(柿、りんご)</p> <p>(4) その他</p>	<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積 0.00 ha</p> <p>(2) 金額 0 千円</p> <p>(3) 作物 果樹(柿、りんご)</p> <p>(4) その他</p>			
<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 目撃情報を地域に周知し、注意・啓発を図る</p>	<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 目撃情報を地域に周知し、注意・啓発を図る</p>			年間被害対策費合計 0 千円
<p>3 生息環境管理</p> <p>(1)</p> <p>(2)</p> <p>(3)</p> <p>4 その他</p> <p>(1)</p>	<p>3 生息環境管理</p> <p>(1)</p> <p>(2)</p> <p>(3)</p> <p>4 その他</p> <p>(1)</p>			

令和4年度ツキノワグマ管理事業の実績と評価（市町村分）

川崎町

R4計画	R4実績	評価
<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積(下段前年度実績) R4被害軽減目標値→ 0.22 ha R3被害実績→ 0.32 ha</p> <p>(2) 金額(下段前年度実績) R4被害軽減目標値→ 84 千円 R3被害実績→ 120 千円</p> <p>(3) 作物 飼料作物</p> <p>(4) その他</p>	<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積 0.3 ha</p> <p>(2) 金額 118 千円</p> <p>(3) 作物 飼料作物</p> <p>(4) その他</p>	<p>R3年度と比較して、被害件数、面積及び金額は減少した。 被害作物である飼料作物については、継続的に電気柵等の導入を推進し、被害減少を図る。</p>
<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 実施隊による捕獲活動の実施</p> <p>(2) 電気柵の普及、補助</p> <p>(3) 狩猟免許(銃、わな)取得補助</p>	<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 実施隊による捕獲活動の実施</p> <p>(2) 電気柵の普及、補助</p> <p>(3) 狩猟免許(銃、わな)取得補助等</p>	<p>年間被害対策費合計 6,953 千円</p> <p>①R4農作物有害鳥獣駆除対策業務金 4,155千円</p> <p>②鳥獣被害防止緊急捕獲等対策事業費補助金 80千円</p> <p>③電気柵等補助金 2,651千円 (イノシシ、ツキノワグマ、ニホンザル含む)</p> <p>④狩猟免許取得補助金 67千円</p>
<p>3 生息環境管理</p> <p>(1) 看板の設置や遊休農地の刈り払いの呼びかけ等の実施。</p>	<p>3 生息環境管理</p> <p>(1) 看板の設置や遊休農地の刈り払いの呼びかけ等の実施。</p>	
<p>4 その他</p>	<p>4 その他</p>	

令和4年度ツキノワグマ管理事業実施計画

仙台市

R4計画	R4実績	評価
<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1)面積 2.1a未満</p> <p>(2)金額 14千円未満</p> <p>(3)作物 果樹(カキ、クリ)、野菜(トウモロコシ、カボチャ)等</p> <p>(4)その他</p> <p>生活被害の減少や人身被害の未然防止を目指す。</p>	<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1)面積 0.68a</p> <p>(2)金額 44千円</p> <p>(3)作物 水稲、かぼちゃ</p> <p>(4)その他</p> <p>3件の人身被害、1件の住宅地夜間麻酔銃捕獲が発生</p>	<p>被害軽減目標において、面積は目標を達成したが、金額は達成できなかった。</p>
<p>2 被害防除対策</p> <p>(1)日常的な啓発・注意喚起</p> <p>・市ホームページ「クマ出没情報マップ」及び「仙台市メール配信サービス」により、クマの出没情報を提供</p> <p>・市政だよりへの掲載や公共施設等への啓発チラシの配架、クマ対策市民講座の開催に加え、区役所等での啓発パネル展示や市ホームページでの啓発動画「クマに注意!」の掲載により、クマの季節ごとの注意点やクマに出会った際の対処法等について、具体的にわかりやすく周知啓発</p> <p>・クマの誘引物となる果樹において、果実の早期収穫および幹へのトタン巻きを推奨</p>	<p>2 被害防除対策</p> <p>(1)日常的な啓発・注意喚起</p> <p>・市ホームページでの注意喚起に加え、啓発チラシについて、公共施設等への配架や地域住民への配布を実施。さらに、R5.1月からは、「仙台市LINE公式アカウント」でも広報を実施。</p> <p>・市政だよりへ注意喚起記事を掲載。(3回)</p> <p>・クマの出没のあった地域のコミュニティ・センター等でクマ対策啓発講座を計6回開催。(約1,100名参加)</p> <p>・クマの生態と被害防除方法等について紹介する啓発展「仙台とクマ展」を、従来開催していた「せんだい環境学習館」に「たまきさんサロン」に加えて、各区役所/総合支所ならびにオーエンス泉岳自然ふれあい館、県民の森等で新たに実施。また、泉区、宮城総合支所、秋保総合支所管内の地区祭りに啓発展「仙台とクマ展」を3年ぶりに出展。(約19,400名来場)</p> <p>・クマの誘引物を除去する柿もぎを1回実施。</p>	<p>年間被害対策費合計</p> <p>4,917千円</p>

<p>(2) 出没情報を受けた際の対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管轄警察署等と適宜連携し、出没地域周辺の確認及び広報車による巡回広報を実施 ・出没地域の幼稚園、小・中・高等学校等の教育施設及び保育所等の児童福祉施設へ速やかに周知 ・市街地や民家近くでの出没の場合、専門業者による誘引物や移動経路に関する現地調査を実施。必要に応じて周辺住民に果実の収穫等の被害防除策を助言・指導 ・出没状況により、花火による追い払い、クマ出没注意看板設置、町内会を通じた出没情報の周知等を実施。 ・「仙台市メール配信サービス」や市ホームページの「クマ出没情報マップ」にて、出没情報の発信。(令和4年度出没件数 170件) <p>(3) 緊急時の対応(人身等の被害が発生、もしくは被害が特に懸念される場合)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報道機関への発表及び市ホームページにより注意喚起 ・周辺住民に対し、誘引物の除去、周辺の刈り払いや除草、電気柵設置等の防除対策の速やかな実施について助言 ・県・警察等関係機関と連携し、速やかな捕獲を実施。クマが市街地にとどまるなど特に危険な場合については、緊急捕獲許可権限により対応 	<p>(2) 出没情報を受けた際の対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管轄警察署と適宜連携し、出没地域周辺の確認及び広報車による巡回広報を実施。 ・出没地域の幼稚園、小・中・高等学校等の教育施設及び保育所等の児童福祉施設に対し速やかに周知を実施。 ・出没場所に応じて、専門業者による現地調査を実施し、適宜周辺住民への被害防除策の助言・指導を実施。 ・出没状況により、花火による追い払い、クマ出没注意看板設置、町内会を通じた出没情報の周知等を実施。 ・「仙台市メール配信サービス」や市ホームページの「クマ出没情報マップ」にて、出没情報の発信。(令和4年度出没件数 170件) <p>(3) 緊急時の対応(人身等の被害が発生、もしくは被害が特に懸念される場合)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報道機関への発表及び市ホームページにより注意喚起を実施。 ・特に被害が懸念された場合には、出没場所の周辺住民や学校等へ防除対策について助言するとともに、県・実施隊・警察等関係機関と連携し、速やかな捕獲を実施。(捕獲実績 14頭) ・危険がひっ迫した場合は、緊急捕獲許可権限により迅速な捕獲を実施(11件適用)。うち1件は、住宅集合地において夜間にクマが出没し、県・警察と連携して麻酔銃で緊急捕獲を実施。 	<p>3 生息環境管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページやチラシ、啓発講座などで山林に入る際の注意やクマに会わないための対策について啓発。 ・クマを引き寄せない環境づくりのため、登山や川遊び等、行楽の際のごみの持ち帰りについてホームページ等で呼びかけ。 ・出没の多い地域の住民に対し、刈り払いや除草、電気柵設置等について推奨。 <p>4 その他</p>	<p>日常的な啓発については、3年ぶりに地区まつりで啓発展示を開催し、広く市民へ広報した。出没情報を受けた際は、注意喚起を行い、必要に応じて捕獲を実施。緊急時の対応については、人身被害が発生した周辺や繰り返し出没が確認された地域では、宮城県と現地調査を実施した上、通常捕獲を検討・実施した。</p>
<p>(2) 出没情報を受けた際の対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管轄警察署等と適宜連携し、出没地域周辺の確認及び広報車による巡回広報を実施 ・出没地域の幼稚園、小・中・高等学校等の教育施設及び保育所等の児童福祉施設へ速やかに周知 ・市街地や民家近くでの出没の場合、専門業者による誘引物や移動経路に関する現地調査を実施。必要に応じて周辺住民に果実の収穫等の被害防除策を助言・指導 ・出没状況により、花火による追い払い、クマ出没注意看板設置、町内会を通じた出没情報の周知等を実施。 ・「仙台市メール配信サービス」や市ホームページの「クマ出没情報マップ」にて、出没情報の発信。(令和4年度出没件数 170件) <p>(3) 緊急時の対応(人身等の被害が発生、もしくは被害が特に懸念される場合)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報道機関への発表及び市ホームページにより注意喚起 ・周辺住民に対し、誘引物の除去、周辺の刈り払いや除草、電気柵設置等の防除対策の速やかな実施について助言 ・県・警察等関係機関と連携し、速やかな捕獲を実施。クマが市街地にとどまるなど特に危険な場合については、緊急捕獲許可権限により対応 	<p>(2) 出没情報を受けた際の対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管轄警察署と適宜連携し、出没地域周辺の確認及び広報車による巡回広報を実施。 ・出没地域の幼稚園、小・中・高等学校等の教育施設及び保育所等の児童福祉施設に対し速やかに周知を実施。 ・出没場所に応じて、専門業者による現地調査を実施し、適宜周辺住民への被害防除策の助言・指導を実施。 ・出没状況により、花火による追い払い、クマ出没注意看板設置、町内会を通じた出没情報の周知等を実施。 ・「仙台市メール配信サービス」や市ホームページの「クマ出没情報マップ」にて、出没情報の発信。(令和4年度出没件数 170件) <p>(3) 緊急時の対応(人身等の被害が発生、もしくは被害が特に懸念される場合)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報道機関への発表及び市ホームページにより注意喚起を実施。 ・特に被害が懸念された場合には、出没場所の周辺住民や学校等へ防除対策について助言するとともに、県・実施隊・警察等関係機関と連携し、速やかな捕獲を実施。(捕獲実績 14頭) ・危険がひっ迫した場合は、緊急捕獲許可権限により迅速な捕獲を実施(11件適用)。うち1件は、住宅集合地において夜間にクマが出没し、県・警察と連携して麻酔銃で緊急捕獲を実施。 	<p>3 生息環境管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページやチラシ、啓発講座などで山林に入る際の注意やクマに会わないための対策について啓発。 ・クマを引き寄せない環境づくりのため、登山や川遊び等、行楽の際のごみの持ち帰りについてホームページ等で呼びかけ。 ・出没の多い地域の住民に対し、刈り払いや除草、電気柵設置等について推奨。 <p>4 その他</p>	<p>日常的な啓発については、3年ぶりに地区まつりで啓発展示を開催し、広く市民へ広報した。出没情報を受けた際は、注意喚起を行い、必要に応じて捕獲を実施。緊急時の対応については、人身被害が発生した周辺や繰り返し出没が確認された地域では、宮城県と現地調査を実施した上、通常捕獲を検討・実施した。</p>

令和4年度ツギノグマ管理事業の実績と評価 (市町村分)

利府町

R4計画		R4実績		評価
<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積(下段前年度実績) R4被害軽減目標値→ 0.00 ha R3被害実績→ 0.00 ha</p> <p>(2) 金額(下段前年度実績) R4被害軽減目標値→ 0.0 千円 R3被害実績→ 0.0 千円</p> <p>(3) 作物</p> <p>(4) その他</p>	<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積 0.00 ha</p> <p>(2) 金額 0 千円</p> <p>(3) 作物</p> <p>(4) その他</p>			
<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 目撃情報を地域に周知し、注意・啓発を図る。</p> <p>(2) チラシ配布による広報活動</p> <p>(3) 被害防止施設(電気柵等)の設置普及・購入補助</p> <p>(4)</p>	<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 目撃情報を地域に周知し、注意・啓発を図る。</p> <p>(2) チラシ配布による広報活動</p> <p>(3) 被害防止施設(電気柵等)の設置普及・購入補助</p> <p>(4)</p>		<p>年間被害対策費合計 0 千円</p> <p>クマ出没の際には、速やかに町SNSやホームページを更新し、注意喚起を行っている。チラシ配布及び被害防止施設の購入補助については、令和4年度の実績はない。</p>	
<p>3 生息環境管理</p> <p>(1) 農作物残渣等の誘因物の適正な処理</p>	<p>3 生息環境管理</p> <p>(1) 農作物残渣等の誘因物の適正な処理</p>		<p>クマ出没があった際には、付近に誘引物となるようなものがないか確認し、もしあった場合には土地所有者に適切な処理について指導している。</p>	
<p>4 その他</p> <p>(1)</p>	<p>4 その他</p> <p>(1)</p>			

令和4年度ツキノワグマ管理事業の実績と評価（市町村分）

大和町

R4計画		R4実績		評価
<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積(下段前年度実績) R4被害軽減目標値→ 0.00 ha R3被害実績→ 0.10 ha</p> <p>(2) 金額(下段前年度実績) R4被害軽減目標値→ 千円 R3被害実績→ 1.0 千円</p> <p>(3) 作物 白菜</p> <p>(4) その他</p>	<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積 0.01 ha</p> <p>(2) 金額 4 千円</p> <p>(3) 作物 栗</p> <p>(4) その他</p>	<p>電気柵設置等の自己防除及び有害捕獲により、令和3年度と比較して被害面積が減少している。</p>		
<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 未収穫農作物の適正管理指導</p> <p>(2) エサとなる作物の栽培計画の見直し</p> <p>(3) 目撃情報の防災無線による周知</p> <p>(4) 有害鳥獣捕獲</p>	<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 未収穫農作物の適正管理指導</p> <p>(2) エサとなる作物の栽培計画の見直し</p> <p>(3) 目撃情報の防災無線による周知</p> <p>(4) 有害鳥獣捕獲</p>	<p>年間被害対策費合計 418 千円</p> <p>目撃情報の周知等により、農作物等への被害軽減を図ることができた。</p>		
<p>3 生息環境管理</p> <p>(1) 農作物収穫残渣の除去</p> <p>(2) 追い払い花火</p> <p>(3)</p>	<p>3 生息環境管理</p> <p>(1) 農作物収穫残渣の除去</p> <p>(2) 追い払い花火</p> <p>(3)</p>	<p>農作物被害の軽減につながった。</p>		
<p>4 その他</p> <p>(1)</p>	<p>4 その他</p> <p>(1)</p>			

令和4年度ツッキワガ管理事業の実績と評価（市町村分）

大郷町

R4計画		R4実績		評価
1 被害軽減目標 (1)面積(下段前年度実績) R4被害軽減目標値→ 0.05 ha R3被害実績→ 0.00 ha (2)金額(下段前年度実績) R4被害軽減目標値→ 千円 R3被害実績→ 50.0 千円 (3)作物 白菜 (4)その他		1 被害軽減目標 (1)面積 0.00 ha (2)金額 0 千円 (3)作物 (4)その他		
2 被害防除対策 (1)巡回 目撃情報の防災無線による周知、現場の 廃棄野菜・生ゴミを適正処理するよう呼び かけ (2)		2 被害防除対策 (1)目撃情報の防災無線による周知、現場の 巡回 (2)廃棄野菜・生ゴミを適正処理するよう呼び かけ (3) (4)		年間被害対策費合計 0 千円
3 生息環境管理 (1) (2) (3)		3 生息環境管理 (1) (2) (3)		
4 その他 (1)		4 その他 (1)		

令和4年度ツキノワグマ管理事業の実績と評価（市町村分）

大崎市

R4計画		R4実績		評価
<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積(下段前年度実績) R4被害軽減目標値→ 0.20 ha R3被害実績→ 0.25 ha</p> <p>(2) 金額(下段前年度実績) R4被害軽減目標値→ 100.0 千円 R3被害実績→ 127.0 千円</p> <p>(3) 作物 ブルーベリー、デントコーン、野菜、牧草</p> <p>(4) その他</p>	<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積 0.36 ha</p> <p>(2) 金額 129 千円</p> <p>(3) 作物 水稲、デントコーン</p> <p>(4) その他</p>			
<p>2 被害防除対策</p> <p>電気柵の設置個所を増設。また、適切な整備がなされているか巡回確認を行う。</p> <p>(1) 目撃情報が報告された際は、市のHPに掲載する等、注意喚起情報の周知を徹底する。</p> <p>(2)</p>	<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 補助金を活用した電気柵の設置件数 121 件</p> <p>(2) 目撃情報のあった地域住民に対し、防災無線等での注意喚起を実施。</p>			年間被害対策費合計 3,039 千円
<p>3 生息環境管理</p> <p>(1) 耕作地周辺及び休耕地について刈払いを実施する予定。</p> <p>(2) 廃棄野菜・生ゴミを適正処理するよう農家への指導を徹底する。</p> <p>(3)</p> <p>4 その他</p> <p>(1)</p>	<p>3 生息環境管理</p> <p>(1) 耕作地周辺及び休耕地について刈払いを実施。</p> <p>(2) 廃棄野菜・生ゴミを適正処理するよう農家への指導。</p> <p>(3)</p> <p>4 その他</p> <p>(1)</p>			

令和4年度ツキノワグマ管理事業の実績と評価（市町村分）

色麻町

R4計画	R4実績	評価
<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積(下段前年度実績) R4被害軽減目標値→ 0.80 ha R3被害実績→ 0.00 ha</p> <p>(2) 金額(下段前年度実績) R4被害軽減目標値→ 311 千円 R3被害実績→ 0.0 千円</p> <p>(3) 作物 野菜、飼料作物、果実</p> <p>(4) その他</p>	<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積 0.05 ha</p> <p>(2) 金額 19 千円</p> <p>(3) 作物 青刈リトウモロコシ</p> <p>(4) その他</p>	<p>柵を設置した地区では被害が軽減されている。</p>
<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) チラシによる広報活動</p> <p>(2) 有線放送による注意喚起</p> <p>(3) 狩猟免許等を取得した者及び更新した者に対し、助成金を交付する。(色麻町狩猟免許取得等助成金)。</p> <p>(4) 鳥獣被害対策アドバイザーによる現地指導等。</p> <p>(5) 宮城県鳥獣被害防止総合支援事業交付金を活用し、侵入防止柵の設置や被害防除研修会等を開催する。(主体は色麻町有害鳥獣対策協議会)。</p> <p>3 生息環境管理</p> <p>(1) 地域が主体となり、定期的に草刈り等を行う。</p>	<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) チラシによる広報活動</p> <p>(2) 有線放送による注意喚起</p> <p>(3) 狩猟免許等を取得した者及び更新した者に対し、助成金を交付する。(色麻町狩猟免許取得等助成金)。</p> <p>(4) 鳥獣被害対策アドバイザーによる現地指導等。</p> <p>(5) 宮城県鳥獣被害防止総合支援事業交付金を活用し、侵入防止柵の設置や被害防除研修会等を開催する。(主体は色麻町有害鳥獣対策協議会)。</p> <p>3 生息環境管理</p> <p>(1) 地域が主体となり、定期的に草刈り等を行った。</p>	<p>年間被害対策費合計 12,218 千円</p> <p>・色麻町狩猟免許取得等助成金 359千円</p> <p>・色麻町鳥獣被害対策実施隊員報酬 275千円</p> <p>・色麻町鳥獣被害対策実施隊員費用弁償 184千円</p> <p>・鳥獣被害対策アドバイザー 3,410千円</p> <p>・宮城県鳥獣被害防止総合支援事業交付金 7,990千円</p>
<p>4 その他 (1)</p>	<p>4 その他 (1)</p>	

令和4年度ツキノワグマ管理事業の実績と評価（市町村分）

加美町

R4計画		R4実績		評価
<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積(下段前年度実績) R4被害軽減目標値→ 1.00 ha R3被害実績→ 1.60 ha</p> <p>(2) 金額(下段前年度実績) R4被害軽減目標値→ 80 千円 R3被害実績→ 101 千円</p> <p>(3) 作物 野菜、果樹、飼料作物</p> <p>(4) その他</p>	<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積 3.56 ha</p> <p>(2) 金額 3,104 千円</p> <p>(3) 作物 野菜、飼料作物、</p> <p>(4) その他</p>			
<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 宮城県鳥獣被害防止総合支援事業交付金を活用し、侵入防止策の設置や被害防除研修会等を開催する。</p> <p>(2) 目撃情報を地域に周知し、注意・啓発を図る。</p> <p>(3) チラシ配布による広報活動</p> <p>(4)</p>	<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 電気柵、防護柵の設置に対する補助</p> <p>(2) 廃棄野菜、生ごみの適正処理をするよう に指導、徹底</p> <p>(3) 目撃情報を地域に周知、注意・啓発を図</p> <p>(4)</p>	<p>年間被害対策費合計 33,321 千円 電気柵、ワイヤーメッシュ柵を町内9行政区に設置、農作物被害の軽減につながった</p> <p>鳥獣を誘引するようなものを放置しないよう指導 目撃情報を共有し、目撃箇所をパトロールするなど事故を未然に防いだ</p>		
<p>3 生息環境管理</p> <p>(1) 耕作放棄地の刈払いを推進する</p> <p>(2) 果実、野菜等の未収穫放置を防止する。</p> <p>(3)</p>	<p>3 生息環境管理</p> <p>(1) 耕作放棄地の刈払いを推進する。</p> <p>(2) 果実、野菜等の未収穫放置を防止する。</p> <p>(3)</p>	<p>高齢化等の影響により管理が困難な圃場もある ので、適正な管理が図られるように検</p>		
<p>4 その他</p> <p>(1) 入山時の被害防止について周知</p> <p>(2) 実施隊によるパトロールの実施。</p>	<p>4 その他</p> <p>(1) 入山時の被害防止について周知する。</p> <p>(2) 実施隊によるパトロールの実施</p>	<p>怪我を負う事故は発生しなかった。入山者にも注意喚起を図った。獣害の交通事故増加しているため、パトロールを実施</p>		

令和4年度ツキノワグマ管理事業の実績と評価（市町村分）

栗原市

R4計画		R4実績		評価
<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積(下段前年度実績) R4被害軽減目標値→ 0.25 ha R3被害実績→ 0.34 ha</p> <p>(2) 金額(下段前年度実績) R4被害軽減目標値→ 80.0 千円 R3被害実績→ 101.0 千円</p> <p>(3) 作物 飼料作物、果樹</p> <p>(4) その他 ホーロークroppサイレージ、米袋、家畜用飼料</p>	<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積 0.00 ha</p> <p>(2) 金額 0 千円</p> <p>(3) 作物 -</p> <p>(4) その他 -</p>			
<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 防護柵(電気柵等)設置の補助を行う。</p> <p>(2) 目撃情報に関係機関等及び地域に周知し、注意・啓蒙を図る</p> <p>(3) 人身被害の未然防止又は被害防除対策を講じて、農林業被害等を防ぎきれない場合は有言個体の捕獲を実施する。</p> <p>(4) 狩猟免許等取得支援のための補助を行い、実施隊員の増加を図る。</p>	<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 個人に対し防護柵(電気柵)設置補助(216件)</p> <p>(2) ツキノワグマ出没情報報告106件受付。各地区総合支所、警察署、教育委員会、関係機関等に情報提供。</p> <p>(3) 41件の捕獲許可を受け、17頭のツキノワグマを捕獲。</p> <p>(4) 狩猟免許・猟銃所持許可取得の補助(13件)</p>	<p>年間被害対策費合計 7,624 千円</p> <p>◎被害対策経費内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防護柵(電気柵等)設置補助事業 7,403千円 ・狩猟免許取得及鉄砲所持許可取得事業 221千円 <p>◎防護柵等の設置により被害防除、予防が図られた。</p> <p>◎情報を関係機関等と共有し、周知を行い、市民の安全を確保した。目撃及び被害箇所 の現地確認等を迅速に実施した。</p> <p>◎被害防除対策を講じて、農林業被害等を防ぎきれない場合、有言捕獲を実施した。</p>		
<p>3 生息環境管理</p> <p>(1) 耕作地に接する山林側の除草を実施し、生息域の適正管理に努める。</p> <p>(2) 誘引物となる果樹等の適正処理を市民へ指導する。</p>	<p>3 生息環境管理</p> <p>(1) 被害現場確認の際、周囲の状況に応じて被害者に自主防除策として除草を適宜指示した。</p> <p>(2) 被害現場確認の際、周囲の状況に応じて被害者に誘引物の処理を指示した。</p>			
<p>4 その他</p> <p>(1) 目撃情報に関係機関等及び地域に周知し、注意・啓蒙を図り、目撃並びに被害箇所の現地確認等を実施する。</p>	<p>4 その他</p> <p>(1) 目撃情報に関係機関等及び地域に周知し、注意・啓蒙を図り、目撃並びに被害箇所の現地確認等を実施した。</p>		<p>◎防災行政無線、安心安全メール配信、行政区長等への周知連絡を即応的に実施し、市民の安全確保に努めた。</p>	

令和4年度ツキノグマ管理事業の実績と評価（市町村分）

気仙沼市

R4計画		R4実績		評価
1 被害軽減目標 (1) 面積(下段前年度実績) R4被害軽減目標値→ 0.08 ha R3被害実績→ 0.01 ha (2) 金額(下段前年度実績) R4被害軽減目標値→ 205.2 千円 R3被害実績→ 21.0 千円 (3) 作物 果樹 (4) その他		1 被害軽減目標 (1) 面積 0.01 ha (2) 金額 21 千円 (3) 作物 果樹 (4) その他		
2 被害防除対策 (1) (2) (3) (4)		2 被害防除対策 (1) 目撃情報を関係機関等及び地域に周知し、注意・啓発を図る (2) 廃棄野菜・生ゴミを適正処理するようHPで呼びかけ (3) (4)		年間被害対策費合計 千円
3 生息環境管理 (1)		3 生息環境管理 (1)		
4 その他 (1)		4 その他 (1)		

令和5年度

ツキノワグマ管理事業実施計画書(市町村実施分)

令和5年8月

宮城県環境生活部自然保護課

令和5年度ツキノワグマ管理事業実施計画（市町村分）

白石市

R4実績		R5計画		備考
1 被害軽減目標 (1) 面積(下段前年度実績) 0.20 ha (2) 金額(下段前年度実績) 64 千円 (3) 作物 果樹 (4) その他	1 被害軽減目標 (1) 面積(下段前年度計画) R5被害軽減目標値→ 0.37 ha (自動入力)R4被害軽減目標値 1.75 ha (2) 金額(下段前年度計画) R5被害軽減目標値→ 157 千円 (自動入力)R4被害軽減目標値 674 千円 (3) 作物 果樹、飼料作物、野菜 (4) その他			
2 被害防除対策 (1) 防護柵(電気柵等)設置の補助を行った。 (2) 未収穫作物や廃棄野菜等の適正管理を指導した。 (3) 看板設置や地域での声かけにより情報を周知し、注意・啓発を行った。	2 被害防除対策 (1) 電気柵・防護柵の設置に対する補助 (2) 廃棄野菜・生ゴミを適正処理するよう指導の徹底 (3) 目撃情報を地域に周知し、注意・啓発を図る (4) 有害個体の捕獲及び放獣			年間被害対策費合計 269 千円 捕獲事業:250千円 電柵等への補助金:19千円
3 生息環境管理 (1) 畑周辺の除草作業を行うよう、啓発を行った。 (2) 未収穫作物や廃棄野菜等の適正管理を指導した。	3 生息環境管理 (1) 青刈りトウモロコシの被害削減のため畑周辺の除草作業を推進 (2) 山林に接する耕作地での山林側の除草作業を推進			
4 その他 (1) 目撃情報を関係機関等及び地域に周知し、注意・啓発を図り、目撃並びに被害箇所の現地確認等を実施した。	4 その他 (1) 被害防除の周知を行い、自己防除の啓発を図る			

令和5年度ツッキワグマ管理事業実施計画（市町村分）

蔵王町

R4実績	R5計画	備考
<p>1 被害軽減目標 (1) 面積(下段前年度実績) 1.70 ha (2) 金額(下段前年度実績) 704 千円 (3) 作物 プラム、桃、日本梨、柿、林檎、デントコーン、スイートコーン (4) その他</p>	<p>1 被害軽減目標 (1) 面積(下段前年度計画) R5被害軽減目標値→ 5.13 ha (自動入力)R4被害軽減目標値 5.13 ha (2) 金額(下段前年度計画) R5被害軽減目標値→ 2,131 千円 (自動入力)R4被害軽減目標値 2,131 千円 (3) 作物 プラム、桃、日本梨、柿、林檎、デントコーン、スイートコーン (4) その他</p>	<p>面積、金額ともに令和元年度の90%に抑えることを目標としている。 元年度被害面積 5.71 ha 元年度被害金額 2,368千円 被害の多いデントコーンを中心に電気柵や有害鳥獣駆逐用火花による被害防除を実施。</p>
<p>2 被害防除対策 (1) 電気柵、耐用性隔障物の設置に対する補助を実施した。 (2) 生ゴミや農作物残渣を適正処理するよう農家へ指導した。 (3) 人身被害の未然防止のため、又は被害対策防除措置を講じても農林業被害等を防ぎきれない場合に捕獲を実施した。 (4) 有害鳥獣駆逐用火花による被害防除を実施した。</p>	<p>2 被害防除対策 (1) 電気柵、耐用性隔障物の設置に対する補助を実施。 (2) 生ゴミや農作物残渣を適正処理するよう農家へ指導。 (3) 人身被害の未然防止のため、又は被害対策防除措置を講じても農林業被害等を防ぎきれない場合に捕獲を実施する。 (4) 有害鳥獣駆逐用火花による被害防除を実施。</p>	<p>年間被害対策費合計 10,719 千円 ・蔵王町農作物有害鳥獣対策協議会町補助金 7,250千円 ・野生鳥獣被害防止施設(電気柵等)設置事業補助金 2,740千円 ・蔵王町狩猟免許所得促進事業補助金 729千円</p>
<p>3 生息環境管理 (1) 山林側との境界付近の除草作業により領域の明確化を図った。</p>	<p>3 生息環境管理 (1) 山林側との境界付近の除草作業により領域の明確化を図る。</p>	
<p>4 その他</p>	<p>4 その他</p>	

令和5年度ツキワグマ管理事業実施計画（市町村分）

七ヶ宿町

R4実績	R5計画	備考
<p>1 被害軽減目標 (1) 面積(下段前年度実績) 0.17 ha (2) 金額(下段前年度実績) 95 千円 (3) 作物 水稲、飼料作物、野菜 (4) その他</p>	<p>1 被害軽減目標 (1) 面積(下段前年度計画) R5被害軽減目標値→ 0.14 ha (自動入力)R4被害軽減目標値 0.00 ha (2) 金額(下段前年度計画) R5被害軽減目標値→ 76 千円 (3) 作物 (自動入力)R4被害軽減目標値 0 千円 飼料作物、野菜 (4) その他</p>	
<p>2 被害防除対策 (1) 広報誌等を活用し、電気柵等設置の推奨を行った。</p>	<p>2 被害防除対策 (1) 電気柵等設置の推奨</p>	<p>年間被害対策費合計 17,223 千円 電気柵等の設置を促し、管理についても指導を行う。また、町単独事業で電気柵等設置に係る経費及び設置費用の補助を行う。</p>
<p>3 生息環境管理 (1) 指導を行ったが、未収穫野菜の放棄があった。 (2) 耕作放棄地の軽減には至らなかった。 (3)</p>	<p>3 生息環境管理 (1) 農作物収穫残渣の除去 (2) 農地周辺の除草作業の実施 (3) 耕作放棄地の軽減</p>	<p>行政区長や、広報誌等を活用し、周知を行う。</p>
<p>4 その他</p>	<p>4 その他 (1)</p>	

令和5年度ツキノワグマ管理事業実施計画（市町村分）

村田町

R4実績		R5計画		備考
<p>1 被害軽減目標 (1) 面積(下段前年度実績) 0.00 ha (2) 金額(下段前年度実績) 0 千円 (3) 作物 (4) その他</p>	<p>1 被害軽減目標 (1) 面積(下段前年度計画) R5被害軽減目標値→ (自動入力)R4被害軽減目標値 0.00 ha (2) 金額(下段前年度計画) R5被害軽減目標値→ 0 千円 (3) 作物 (自動入力)R4被害軽減目標値 0 千円 (4) その他</p>			
<p>2 被害防除対策 (1) 目撃情報を地域に周知し、注意・啓発を図った 3 生息環境管理 (1) 山林に接する耕作地での山林側の除草作業を推進した 4 その他 (1) 広報により鳥獣被害防止に関する啓発を行った</p>	<p>2 被害防除対策 (1) 目撃情報を地域に周知し、注意・啓発を図る 3 生息環境管理 (1) 山林に接する耕作地での山林側の除草作業を推進 4 その他 (1) 広報により鳥獣被害防止に関する啓発を行った</p>		年間被害対策費合計 0 千円	

令和5年度ツキノワグマ管理事業実施計画（市町村分）

柴田町

R4実績	R5計画	備考
<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積(下段前年度実績) 0.00 ha</p> <p>(2) 金額(下段前年度実績) 0 千円</p> <p>(3) 作物 果樹(柿、りんご)</p> <p>(4) その他</p>	<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積(下段前年度計画) R5被害軽減目標値→ 0.02 ha (自動入力)R4被害軽減目標値 0.02 ha</p> <p>(2) 金額(下段前年度計画) R5被害軽減目標値→ 23 千円</p> <p>(3) 作物 (自動入力)R4被害軽減目標値 23 千円 果樹(柿、りんご)</p> <p>(4) その他</p>	
<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 目撃情報を地域に周知し、注意・啓発を図る</p>	<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 目撃情報を地域に周知し、注意・啓発を図る</p>	<p>年間被害対策費合計 0 千円</p>
<p>3 生息環境管理</p> <p>(1)</p> <p>(2)</p> <p>(3)</p>	<p>3 生息環境管理</p> <p>(1)</p> <p>(2)</p> <p>(3)</p>	
<p>4 その他</p> <p>(1)</p>	<p>4 その他</p> <p>(1)</p>	

令和5年度ツキノワグマ管理事業実施計画（市町村分）

川崎町

R4実績	R5計画	備考
<p>1 被害軽減目標 (1) 面積(下段前年度実績) 0.30 ha (2) 金額(下段前年度実績) 118 千円 (3) 作物 飼料作物 (4) その他</p>	<p>1 被害軽減目標 (1) 面積(下段前年度計画) R5被害軽減目標値→ 0.21 ha (自動入力)R4被害軽減目標値 0.22 ha (2) 金額(下段前年度計画) R5被害軽減目標値→ 83 千円 (自動入力)R4被害軽減目標値 84 千円 (3) 作物 飼料作物 (4) その他</p>	<p>昨年と比較して約3割減を目標としている。</p>
<p>2 被害防除対策 (1) 実施隊による捕獲活動の実施 (2) 電気柵の普及、補助 (3) 狩猟免許(銃、わな)取得補助等</p>	<p>2 被害防除対策 (1) 実施隊による捕獲活動の実施 (2) 電気柵の普及、補助 (3) 狩猟免許(銃、わな)取得補助等</p>	<p>年間被害対策費合計 7,801 千円 ①R5農作物有害鳥獣駆除対策業務金 4,621千円 ②鳥獣被害防止緊急補獲等対策事業費補助金 80千円 ③電気柵等補助金 3,000千円 (イノシシ、ツキノワグマ、ニホンザル含む) ④狩猟免許取得補助金 100千円</p>
<p>3 生息環境管理 (1) 看板の設置や遊休農地の刈り払いの呼びかけ等の実施。</p>	<p>3 生息環境管理 (1) 看板の設置や遊休農地の刈り払いの呼びかけ等の実施。</p>	
<p>4 その他</p>	<p>4 その他</p>	

令和5年度ツキノワグマ管理事業実施計画

仙台市

R4実績	R5計画	備考
<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1)面積 0.68a</p> <p>(2)金額 44千円</p> <p>(3)作物 水稲、かぼちゃ</p> <p>(4)その他</p> <p>3件の人身被害、1件の住宅夜間麻酔銃捕獲が発生</p>	<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1)面積 0.19a未満</p> <p>(2)金額 23.1千円未満</p> <p>(3)作物 水稲、野菜(カボチャ)等</p> <p>(4)その他</p> <p>生活被害の減少や人身被害の未然防止を目指す。</p>	<p>仙台市鳥獣被害防止計画(令和2年度策定、令和4年度一部改正)における被害軽減目標(令和5年度)の達成を図る。</p>
<p>2 被害防除対策</p> <p>(1)日常的な啓発・注意喚起</p> <p>・市ホームページでの注意喚起に加え、啓発チラシについて、公共施設等への配架や地域住民への配布を実施。さらに、「仙台市LINE公式アカウント」でも広報を実施。</p> <p>・市放だよりへ注意喚起記事を掲載。(3回)</p> <p>・クマの出没のあった地域のコミュニティ・センター等でクマ対策啓発講座を計6回開催。(約1,100名参加)</p> <p>・クマの生態と被害防除方法等について紹介する啓発展「仙台とクマ展」を、従来開催していたせんだい環境学習館「たまきさんサロン」に加えて、各区役所/総合支所ならびにオーエンス泉岳自然ふれあい館、泉民の森等で新たに実施。また、泉区、宮城総合支所、秋保総合支所管内の地区祭りに啓発展「仙台とクマ展」を3年ぶりに出展。(約19,400名来場)</p> <p>・クマの誘引物を除去する柿もぎを1回実施。</p>	<p>2 被害防除対策</p> <p>(1)日常的な啓発・注意喚起</p> <p>・市ホームページ「クマ出没情報マップ」、「仙台市メール配信サービス」及び「仙台市LINE公式アカウント」により、クマの出没情報を提供</p> <p>・市放だよりへの掲載や公共施設等への啓発チラシの配架、クマ対策市民講座の開催に加え、区役所等での啓発パネル展示や市ホームページでの啓発動画「クマに注意」の掲載により、クマの季節ごとの注意点やクマに出会った際の対処法等について、具体的にわかりやすく周知啓発</p> <p>・クマの誘引物となる果樹において、果実の早期収穫および幹へのトタン巻きを推奨</p>	<p>年間被害対策費合計</p> <p>6,154千円</p>

<p>(2) 出沒情報を受けた際の対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管轄警察署と適宜連携し、出沒地周辺の確認及び広報車による巡回広報を実施。 ・出沒地区の幼稚園、小・中・高校等の教育施設及び保育所等の児童福祉施設に速やかに周知を実施。 ・出沒場所に応じて、専門業者による現地調査を実施し、適宜周辺住民への被害防除策の助言・指導を実施。 ・出沒状況により、花火による追い払い、クマ出沒注意看板設置、町内会を通じた出沒情報の周知等を実施。 ・「仙台市メール配信サービス」や市ホームページの「クマ出沒情報マップ」にて、出沒情報の発信。(令和4年度出沒件数 170件) 	<p>(2) 出沒情報を受けた際の対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管轄警察署と適宜連携し、仙台市職員による現地調査等(被害状況や誘引物の確認、防除対策の指導など)及び広報車による巡回広報を実施 ・出沒地域の幼稚園、小・中・高等学校等の教育施設及び保育所等の児童福祉施設へ速やかに周知 ・市街地や民家近くでの出沒の場合、専門業者による誘引物や移動経路に関する現地調査を実施。必要に応じて周辺住民に果実の収穫等の被害防除策を助言・指導 ・出沒状況により、花火による追い払い、クマ出沒注意看板設置、町内会を通じた出沒情報の周知等を実施。必要に応じてドローンを利用した調査を検討
<p>(3) 緊急時の対応(人身等の被害が発生、もしくは被害が特に懸念される場合)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報道機関への発表及び市ホームページにより注意喚起 ・周辺住民に対し、誘引物の除去、周辺の草木の刈り払い、電気柵設置等の防除対策の速やかな実施について助言 ・警察等関係機関と連携し、速やかな捕獲を実施。クマが市街地にとどまるなど特に危険な場合については、緊急捕獲許可権限により対応 	<p>(3) 緊急時の対応(人身等の被害が発生、もしくは被害が特に懸念される場合)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報道機関への発表及び市ホームページにより注意喚起 ・周辺住民に対し、誘引物の除去、周辺の草木の刈り払い、電気柵設置等の防除対策の速やかな実施について助言 ・警察等関係機関と連携し、速やかな捕獲を実施。クマが市街地にとどまるなど特に危険な場合については、緊急捕獲許可権限により対応
<p>3 生息環境管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページやチラシ、啓発講座などで山林に入る際の注意やクマに会わないための対策について啓発。 ・クマを引き寄せない環境づくりのため、登山や川遊び等、行楽の際のこみの持ち帰りについてホームページ等で呼びかけ。 ・出沒の多い地域の住民に対し、刈り払いや除草、電気柵設置等について推奨。 	<p>3 生息環境管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登山やハイキング等、行楽の際のこみの持ち帰りの呼びかけなど、クマを引き寄せない環境づくりの推進 ・出沒が頻発する地域の刈り払いや除草、電気柵設置等の推奨
<p>4 その他</p>	<p>4 その他</p>

令和5年度ツキノワグマ管理事業実施計画（市町村分）

利府町

R4実績	R5計画	備考
<p>1 被害軽減目標 (1) 面積(下段前年度実績) 0.00 ha (2) 金額(下段前年度実績) 0 千円 (3) 作物 (4) その他</p>	<p>1 被害軽減目標 (1) 面積(下段前年度計画) R5被害軽減目標値→ 0.00 ha (自動入力)R4被害軽減目標値 0.00 ha (2) 金額(下段前年度計画) R5被害軽減目標値→ 0 千円 (自動入力)R4被害軽減目標値 0 千円 (3) 作物 (4) その他</p>	
<p>2 被害防除対策 (1) 目撃情報を地域に周知し、注意・啓発を図る。 (2) チラシ配布による広報活動 (3) 被害防止施設(電気柵等)の設置普及・購入補助 (4)</p>	<p>2 被害防除対策 (1) 目撃情報を地域に周知し、注意・啓発を図る。 (2) チラシ配布による広報活動 (3) 被害防止施設(電気柵等)の設置普及・購入補助 (4)</p>	<p>年間被害対策費合計 2253 千円 実施隊活動費(協議会及び町予算の合計)</p>
<p>3 生息環境管理 (1) 農作物残渣等の誘因物の適正な処理</p>	<p>3 生息環境管理 (1) 農作物残渣等の誘因物の適正な処理</p>	
<p>4 その他 (1)</p>	<p>4 その他 (1)</p>	

令和5年度ツキノワグマ管理事業実施計画（市町村分）

大和町

R4実績		R5計画	備考
1 被害軽減目標 (1) 面積(下段前年度実績) 0.01 ha (2) 金額(下段前年度実績) 4 千円 (3) 作物 栗 (4) その他	1 被害軽減目標 (1) 面積(下段前年度計画) R5被害軽減目標値→ (自動入力)R4被害軽減目標値 0.10 ha 0.00 ha (2) 金額(下段前年度計画) R5被害軽減目標値→ 1 千円 0 千円 (3) 作物 水稲、果樹、飼料作物、野菜 (4) その他		
2 被害防除対策 (1) 未収穫農作物の適正管理指導 (2) エサとなる作物の栽培計画の見直し (3) 目撃情報の防災無線による周知 (4) 有害鳥獣捕獲	2 被害防除対策 (1) 未収穫農作物の適正管理指導 (2) エサとなる作物の栽培計画の見直し (3) 目撃情報の防災無線による周知 (4) 有害鳥獣捕獲		年間被害対策費合計 417 千円 ツキノワグマ捕獲 417千円
3 生息環境管理 (1) 農作物収穫残渣の除去 (2) 追い払い花火 (3)	3 生息環境管理 (1) 農作物収穫残渣の除去 (2) 追い払い花火 (3)		
4 その他 (1)	4 その他 (1)		

令和5年度ツキノワグマ管理事業実施計画（市町村分）

大郷町

R4実績	R5計画	備考
<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積(下段前年度実績) 0.00 ha</p> <p>(2) 金額(下段前年度実績) 0 千円</p> <p>(3) 作物</p> <p>(4) その他</p>	<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積(下段前年度計画) R5被害軽減目標値→ 0.05 ha (自動入力)R4被害軽減目標値 0.05 ha</p> <p>(2) 金額(下段前年度計画) R5被害軽減目標値→ 50 千円</p> <p>(3) 作物 (自動入力)R4被害軽減目標値 50 千円</p> <p>(4) その他</p>	
<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 目撃情報の防災無線による周知、現場の巡回</p> <p>(2) 廃棄野菜・生ゴミを適正処理するよう呼びかけ</p> <p>(3)</p> <p>(4)</p>	<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 目撃情報の防災無線による周知、現場の巡回</p> <p>(2) 廃棄野菜・生ゴミを適正処理するよう呼びかけ</p> <p>(3)</p> <p>(4)</p>	年間被害対策費合計 千円
<p>3 生息環境管理</p> <p>(1)</p> <p>(2)</p> <p>(3)</p>	<p>3 生息環境管理</p> <p>(1)</p> <p>(2)</p> <p>(3)</p>	
<p>4 その他</p> <p>(1)</p>	<p>4 その他</p> <p>(1)</p>	

令和5年度ツキワグマ管理事業実施計画（市町村分）

大崎市

R4実績		R5計画	備考
<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積(下段前年度実績)</p> <p>0.36 ha</p> <p>(2) 金額(下段前年度実績)</p> <p>129 千円</p> <p>(3) 作物 水稲, デントコーン</p> <p>(4) その他</p>	<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積(下段前年度計画)</p> <p>R5被害軽減目標値→ 0.46 ha (自動入力)R4被害軽減目標値 0.20 ha</p> <p>(2) 金額(下段前年度計画)</p> <p>R5被害軽減目標値→ 176 千円</p> <p>(3) 作物 (自動入力)R4被害軽減目標値 100 千円 水稲, デントコーン, ブルーベリー, 野菜</p> <p>(4) その他</p>		
<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 補助金を活用した電気柵の設置件数 121 件</p> <p>(2) 目撃情報のあった地域住民に対し, 防災</p> <p>(3)</p> <p>(4)</p>	<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 電気柵の設置箇所を増設。また, 適切な整備がなされているか巡回確認を行う。</p> <p>(2) 目撃情報が報告された際は, 市のHPに</p> <p>(3) 掲載する等, 注意喚起情報の周知を徹底</p> <p>(4) する。</p>	年間被害対策費合計 2,000 千円	
<p>3 生息環境管理</p> <p>(1) 耕作地周辺及び休耕地について刈払いを実施。</p> <p>(2) 廃棄野菜・生ゴミを適正処理するよう農家への指導。</p> <p>(3)</p> <p>4 その他</p> <p>(1)</p>	<p>3 生息環境管理</p> <p>(1) 耕作地周辺及び休耕地について刈払いを実施する予定。</p> <p>(2) 廃棄野菜・生ゴミを適正処理するよう農家への指導を徹底する。</p> <p>(3)</p> <p>4 その他</p> <p>(1)</p>		

令和5年度ツキノワグマ管理事業実施計画（市町村分）

色麻町

R4実績		R5計画		備考
<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積(下段前年度実績) 0.05 ha</p> <p>(2) 金額(下段前年度実績) 19 千円</p> <p>(3) 作物 青刈りトウモロコシ</p> <p>(4) その他</p>	<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積(下段前年度計画) R5被害軽減目標値→ 0.80 ha (自動入力)R4被害軽減目標値 0.80 ha</p> <p>(2) 金額(下段前年度計画) R5被害軽減目標値→ 311 千円</p> <p>(3) 作物 (自動入力)R4被害軽減目標値 311 千円 野菜、飼料作物、果実</p> <p>(4) その他</p>			
<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) チラシによる広報活動</p> <p>(2) 有線放送による注意喚起</p> <p>(3) 狩猟免許等を取得した者及び更新した者に対し、助成金を交付する。(色麻町狩猟免許取得等助成金)。</p> <p>(4) 鳥獣被害対策アドバイザーによる現地指導等。</p> <p>(5) 宮城県鳥獣被害防止総合支援事業交付金を活用し、侵入防止柵の設置や被害防除研修会等を開催する。(主体は色麻町有害鳥獣対策協議会)。</p> <p>3 生息環境管理</p> <p>(1) 地域が主体となり、定期的に草刈り等を行った。</p>	<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) チラシによる広報活動</p> <p>(2) 有線放送による注意喚起</p> <p>(3) 狩猟免許等を取得した者及び更新した者に対し、助成金を交付する。(色麻町狩猟免許取得等助成金)。</p> <p>(4) 鳥獣被害対策アドバイザーによる現地指導等。</p> <p>(5) 宮城県鳥獣被害防止総合支援事業交付金を活用し、侵入防止柵の設置や被害防除研修会等を開催する。(主体は色麻町有害鳥獣対策協議会)。</p> <p>3 生息環境管理</p> <p>(1) 地域が主体となり、定期的に草刈り等を行う。</p>			<p>年間被害対策費合計 14,389 千円</p> <p>・色麻町狩猟免許取得等助成金 758千円</p> <p>・色麻町鳥獣被害対策実施隊員報酬 289千円</p> <p>・色麻町鳥獣被害対策実施隊員費用弁償 39千円</p> <p>・鳥獣被害対策アドバイザー 3,912千円</p> <p>・宮城県鳥獣被害防止総合支援事業交付金 9,391千円</p>
<p>4 その他</p> <p>(1)</p>	<p>4 その他</p> <p>(1)</p>			

令和5年度ツキノワグマ管理事業実施計画（市町村分）

加美町

R4実績		R5計画	備考
<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積(下段前年度実績)</p> <p>3.56 ha</p> <p>(2) 金額(下段前年度実績)</p> <p>3,104 千円</p> <p>(3) 作物 野菜、飼料作物、</p> <p>(4) その他</p>	<p>1 被害軽減目標</p> <p>(1) 面積(下段前年度計画)</p> <p>R5被害軽減目標値→ 1.53 ha (自動入力)R4被害軽減目標値 1.00 ha</p> <p>(2) 金額(下段前年度計画)</p> <p>R5被害軽減目標値→ 765 千円</p> <p>(自働入力)R4被害軽減目標値 80 千円</p> <p>(3) 作物 野菜、果樹、飼料作物</p> <p>(4) その他</p>		
<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 電気柵、防護柵の設置に対する補助</p> <p>(2) 廃棄野菜、生ごみの適正処理をするよう に指導、徹底</p> <p>(3) 目撃情報を地域に周知、注意・啓発を図 (4)</p> <p>3 生息環境管理</p> <p>(1) 耕作放棄地の刈払いを推進する。</p> <p>(2) 果実、野菜等の未収穫放置を防止する。</p> <p>(3)</p> <p>4 その他</p> <p>(1) 怪我を負う事故は発生しなかった。入山</p> <p>(2) 実施隊によるパトロールの実施</p>	<p>2 被害防除対策</p> <p>(1) 宮城県鳥獣被害防止総合支援事業交付 金を活用し、侵入防止策の設置や被害防 除研修会等を開催する。</p> <p>(2) 目撃情報を地域に周知し、注意・啓発を 図る。</p> <p>(3) チラシ配布による広報活動 (4)</p> <p>3 生息環境管理</p> <p>(1) 耕作放棄地の刈払いを推進</p> <p>(2) 果樹、野菜等の未収穫放置を防止</p> <p>(3)</p> <p>4 その他</p> <p>(1) 入山時の被害防止について周知</p> <p>(2) 実施隊によるパトロールの実施</p>	<p>年間被害対策費合計 29,130 千円</p> <p>町鳥獣被害防止対策協議会助成事業を活 用 また広報誌、HP等も活用する</p> <p>広報誌、HP等を活用する</p> <p>広報誌、HP等を活用する</p>	

令和5年度ツキノワグマ管理事業実施計画（市町村分）

栗原市

R4実績	R5計画	備考
<p>1 被害軽減目標 (1) 面積(下段前年度実績) 0.00 ha (2) 金額(下段前年度実績) 0千円 (3) 作物 (4) その他</p>	<p>1 被害軽減目標 (1) 面積(下段前年度計画) R5被害軽減目標値→ 0.00 ha (自動入力)R4被害軽減目標値→ 0.29 ha (2) 金額(下段前年度計画) R5被害軽減目標値→ 0千円 (自動入力)R4被害軽減目標値→ 80千円 (3) 作物 (4) その他</p>	
<p>2 被害防除対策 (1) 個人に対し防護柵(電気柵等)設置補助(216件) (2) ツキノワグマ出没情報報告106件受付。各地区総合支所、警察署、教育委員会、関係機関等に情報提供。 (3) 41件の捕獲許可を受け、17頭のツキノワグマを捕獲。 (4) 狩猟免許・猟銃所持許可取得の補助(13件)</p>	<p>2 被害防除対策 (1) 防護柵(電気柵等)設置の補助を行う (2) 目撃情報に関係機関等及び地域に周知し、注意・啓発を図る (3) 人身被害の未然防止又は被害防除対策を講じても、農林業被害等を防ぎきれない場合は有害個体の捕獲を実施する。 (4) 狩猟免許等取得支援のための補助を行い、実施隊員の増加を図る。</p>	年間被害対策費合計 千円
<p>3 生息環境管理 (1) 被害現場確認の際、周囲の状況に応じて被害者に自主防除策として除草を適宜指示した。</p>	<p>3 生息環境管理 (1) 耕作地に接する山林側の除草を実施し、生息域の適正管理に努める。 誘引物となる果樹等の適正処理を市民へ指導する。</p>	
<p>4 その他 (1) 目撃情報に関係機関等及び地域に周知し、注意・啓発を図り、目撃並びに被害箇所の現地確認等を実施した。</p>	<p>4 その他 (1) 目撃情報に関係機関等及び地域に周知し、注意・啓発を図り、目撃並びに被害箇所の現地確認等を実施する。</p>	

令和5年度ツキワグマ管理事業実施計画（市町村分）

気仙沼市

R4実績		R5計画	備考
1 被害軽減目標 (1) 面積(下段前年度実績) 0.01 ha (2) 金額(下段前年度実績) 21 千円 (3) 作物 果樹 (4) その他	1 被害軽減目標 (1) 面積(下段前年度計画) R5被害軽減目標値→ (自動入力)R4被害軽減目標値 0.01 ha 0.08 ha (2) 金額(下段前年度計画) R5被害軽減目標値→ 19 千円 (自動入力)R4被害軽減目標値 205 千円 (3) 作物 果樹 (4) その他		
2 被害防除対策 (1) 目撃情報を関係機関等及び地域に周知し、注意・啓発を図る (2) 廃棄野菜・生ゴミを適正処理するようHPで呼びかけ (3) (4)	2 被害防除対策 (1) 目撃情報を関係機関等及び地域に周知し、注意・啓発を図る (2) 廃棄野菜・生ゴミを適正処理するようHPで呼びかけ (3) (4)		年間被害対策費合計 千円
3 生息環境管理 (1)	3 生息環境管理 (1)		
4 その他 (1)	4 その他 (1)		